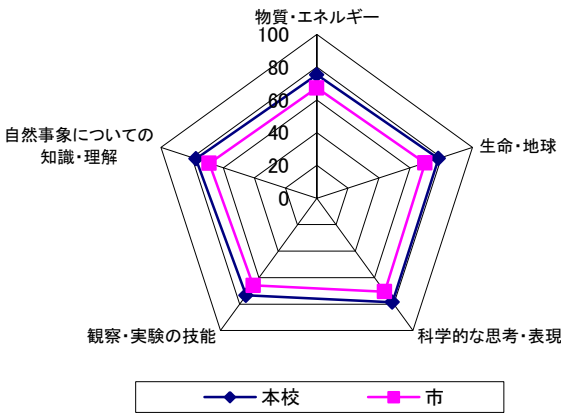


宇都宮市立今泉小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	物質・エネルギー	75.3	67.3
	生命・地球	78.2	69.5
観点別	科学的な思考・表現	78.6	70.6
	観察・実験の技能	73.4	65.9
	自然事象についての知識・理解	77.6	69.0



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	・平均正答率正答率はほとんどの問題で市の平均正答率を上回る。特に、「ふりこのきまり」ではふりこのふれはばと、1往復する時間の関係を調べるための、実験の計画についての理解が十分ではない。 ・「ものの燃え方と空気」では、92.9%と十分な理解がなされている。	・ふりこの1往復する時間は、ふりこの長さによって変わることの調べ方等について指導する。 ・実験をする際には、その方法を与えるのではなく、児童に考えさせ、効果的な比較実験の方法を考える力を育てていく。
生命・地球	・平均正答率正答率はほとんどの問題で市の平均正答率を上回る。特に、「植物のからだのはたらき」では高い正答率で、十分な理解がなされているといえる。 ・「太陽と月の形」では、月の見える方向や形についての理解が十分ではない。	・月の位置と見え方について、教科書でまとめ復習する。観察学習では、観察をする体験を積み重ね、活用力を育てたい。 ・太陽と月の位置と見え方について、いろいろな資料を提示するなどして、見かけの形の理解の難しさに配慮していく。